

2 自治会館の必要性と建設の目的について

① 自治会館（仮称）の必要性

つくし野には、音楽、スポーツ、書道などの文化活動や趣味の団体が多種多様に存在し熱心に活動しています。

また、公的機関による防災・防犯の講習会、高齢者の介護予防教室、健康教室、体操教室などが開催され、さらにこども会、老人会主催による各種催物が頻繁に行われています。民生委員、健康増進推進員、PTA、みまもり隊、などのボランティア団体の活動も活発です。

そして、自治会は4団体があり、それぞれ防災、防犯、敬老、資源、環境、市の広報などの自治会活動に熱心に取り組ん

でいます。

他方、少子高齢化が進む中で、地域の空洞化が懸念され、気軽に立ち寄ることができ、交流を深めることができる身近な場が、いっそう求められています。

高齢者福祉施設からは「子どもから高齢者まで、地域の誰でもが気軽に集い交流を図れる場。安心して暮らせる地域となるよう、様々な困りごとを吸い上げられる地域拠点として自治会館等が設置されることを望みます。」という声が届けられています。

② 建設の目的

- ア 地域住民の趣味や同好会・文化スポーツ活動等の場所とする。
- イ 地域住民が自由に交流できる場・オープンスペースを提供する。
- ウ 地域住民や自治会員が予約などの制が少なく気軽に使用できること。
- エ 専門機関等による高齢者の介護予

- 防や生きがいの場所を提供する。
- オ 自治会活動のますますの発展に寄与する。
- カ 子供会、老人会などの地域コミュニティのますますの発展を助ける。
- キ ボランティア活動に寄与する。

3 （仮称）つくし野自治会館の事業計画（案）について

① 建設する会館の概要

- ア 所在地：つくし野2丁目34番地
農事センター跡地面積 - 357.78㎡
建蔽率40%、角地緩和の場合50%、
容積率80%。
- イ 建物構造：木造平屋建て

- 延べ床面積 178.89㎡（54坪）
- ウ 設置部屋：会議室（25㎡、15畳）2
会議室（50㎡、30畳程度）、事務室、
オープンスペース、キッチン、倉庫、
トイレ、みんなのトイレ。

② 建設事業費と資金計画

ア 建設事業費

総事業費を表（ア）の通り、消費税込み5,071万円とします。ただし、建設専門家との相談料、建設当初の立ち上がり資金を管理・運営予備費等として200万円を計上します。

